

## シナノユキマス

1975年にチェコスロバキア(現在はチェコとスロバキア)から導入し、佐久支場が日本で始めて養殖技術の開発に成功しました。

非常に美味しく、長野県の特産魚として県内の養魚場で養殖されています。

立岩湖(南相木村)や柳久保池(信州新町)では釣りを楽しむこともできます。



## コイ

佐久地方は江戸時代から水田を利用したコイの飼育が盛んでした。

佐久のコイは味が良いことから、「佐久鯉」として全国に知られています。

さくしじょう

み

さかな

# 佐久支場で見られる魚たち



## ウグイ

長野県の川に広くいる魚で、5~6月に卵を産みます。この時期に腹が赤くなることから「あかうお」と呼ばれることもあります。

小石を川の中に入れて卵を産む場所をつくり、産卵のために集まったウグイをつかまえる「つけば漁」が有名です。



## カジカ

川の上流から中流の石の多い所に住む魚です。最近、川の汚れにより数が少なくなりました。

オスは石の下に産卵用の「へや」を作り、メスを誘い込んで卵をうませます。オスはふ化するまで卵の世話を続ける習性があります。



ながのけんすいさんしけんじょうさくしじょう  
長野県水産試験場佐久支場

〒385-0042 長野県佐久市高柳282 TEL.(0267)62-0162